

eスポーツがもたらす 共生社会の推進

令和4年度最終報告

なぜ、eスポーツに取り組むのか

支え手と受け手に分かれることなく、共に支え合い、
多様な個人の能力が発揮される**共生社会**の実現を目指
す。

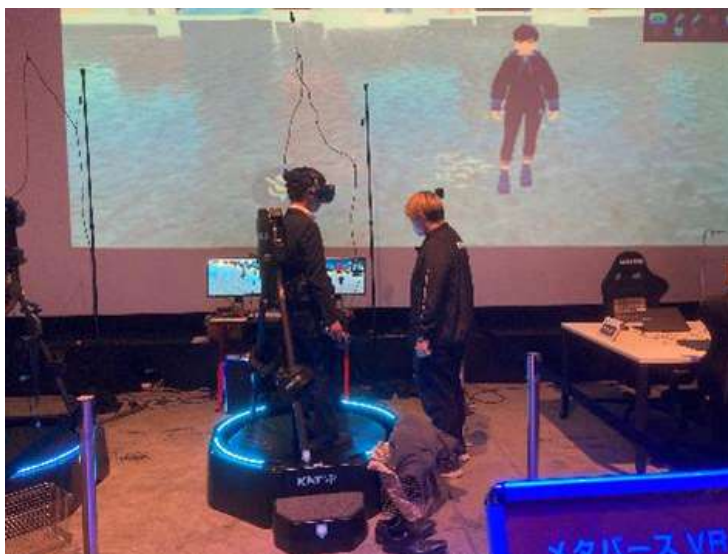
PT会議

- eスポーツの体験など、協議を重ねました。



先進地視察

・大阪のeスポーツ施設REDEEの視察



先進地視察

- eスポーツ大会の視察



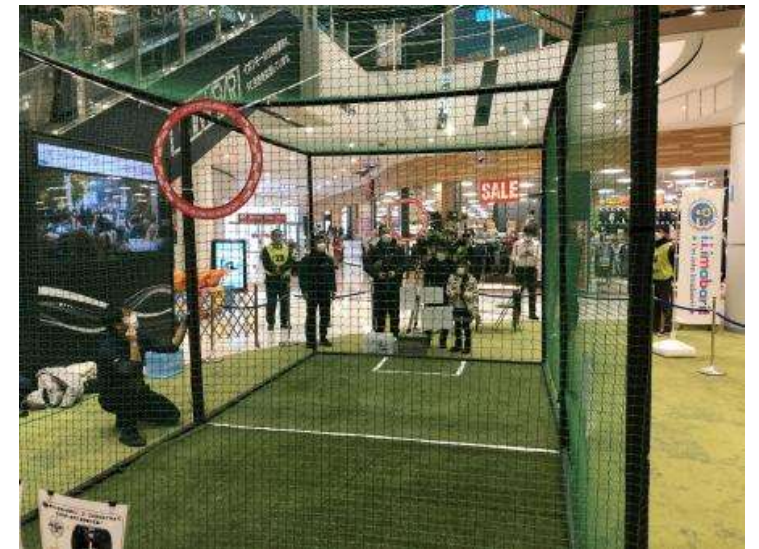
先進地視察

- 大東市eスポーツ施設



今治里山スタジアム オープニングセレモニーに参加

- ・当日実施されたeスポーツブースにPTメンバーと新人研修メンバーがスタッフとして参加しました。



今後の進め方

1. 知る機会の確保
2. 継続性の確保
3. 他の事業との連携

今後の進め方

1. 知る機会の確保

- 既存の福祉系イベントとコラボして体験ブースの設置
- ことぶき大学などで、eスポーツ関連の講演を開催
- eスポーツを体験できる場所を常時設置

今後の進め方

2. 継続性の確保

- 仲間づくり、サポート体制の構築
- 指導者の育成等
- 市民が共におこすまちづくり事業等の活用

今後の進め方

3. 他の事業との連携

- 福祉以外への横展開
- 未来を創る子供たちへのアプローチ

R5予算要求事業

- 基盤整備
- イベント関連
- その他



eスポーツと共生社会